

## 写真による偽造対策が可能な軽快顔認証

一般的なPC内蔵カメラやウェブカメラを利用しつつ、DDSの顔認証エンジンにより、紙に印刷した顔やタブレット端末などディスプレイに表示した顔（写真や動画）を検知して、偽造による認証を防止します。

※偽造検知機能は、写真やディスプレイなど平面に映し出された顔を検知します。マスク着用時は本機能は利用できませんので、偽造検知機能を利用する場合は、マスクを外して利用ください。

※偽造を完全に防ぐものではありません。また、照明条件などによっては、本物を偽物と誤認することもありますので、事前に検証することをお勧めします。

※偽造検知機能は次期バージョンで対応予定です。

### ●動作環境●

OS	ブラウザ
Windows 10 / 11 (x32/x64/ARM)	IDaaS認証アプリ内のブラウザ、Edge 99以降、Chrome 98以降
macOS 11以降 (x64/apple silicon)	Safari 14以降、Chrome 98以降
iOS 14以降 iPadOS 16以降	Safari 15.3.1以降、Chrome 98以降
Chrome OS 116以降	Chrome
Android 12以降	Androidブラウザ、Chrome 98以降

※動作環境の詳細は、別途お問合せください。

### ●サービス内容●

機能		基本パック※1	GIGAスクールパック※2 アカデミックパック※3	メディカルパック※4
シングルサインオン	フェデレーション方式 (SAML2.0)	○	○	○
	代行入力方式	IDマネージャー オプション※5	○	○
OSログオン	Windows OS ログオン	Windows OSログオン オプション※6	○	○
	Chrome OS ログオン	○	○	○
多要素認証	顔認証 (サーバー認証)	○	○	○
	FIDO認証 (WebAuthn)	○	○	○
	ワンタイムパスワード 認証	○	○	○
	PIN認証	○	○	○
	パスワード認証	○	○	○
	QRコード認証	○	○	○
ユーザー情報管理	クライアント証明書 認証	○	○	○
	Active Directory連携	○	○	○
	CSV	○	○	○

※1 最小利用 ID 数は 30 ID、契約単位は 1 年間です。価格は 200円 (税別) ID / 月額 です。オプションは別途お問い合わせください。

※2 最小利用 ID 数は 100 ID、契約単位は 5 年間です。詳細はお問い合わせください。文部科学省認可の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・特別支援学校・養護学校・盲学校・聾学校を対象とします。

※3 最小利用 ID 数は 1000 ID、契約単位は 4 年間 (大学の場合)、3 年間 (短期大学) 等対象の教育課程に準じます。詳細はお問い合わせください。文部科学大臣認可の私立大学及び私立高等専門学校を設置する学校法人、都道府県知事認可の専門学校、文部科学省認可の国立および公立の大学法人を対象とします。

※4 最小利用 ID 数は 30 ID、契約単位は 1 年間です。詳細はお問い合わせください。医療機関・介護施設・関連サービス事業者を対象とします。

※5 SAML非対応のアプリケーション (レガシーアプリ、Windowsアプリ、Webアプリ 等) への多要素認証 (FIDO認証除く) が利用いただけます。

※6 Windowsログオン時の認証に標準機能で備わる多要素認証 (FIDO認証除く) が利用いただけます。

※7 サポートはメールでの対応となります。詳細は弊社ウェブサイトを参照ください。

※記載の内容は2024年3月のものです。記載内容は、予告なく変更する場合があります。

※EVECLOUDは株式会社ディー・ディー・エスの登録商標です。QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。その他 記載の社名およびロゴ、製品名は、各社の商標または登録商標です。

202403\_D240150\_02

株式会社 ディー・ディー・エス  
www.dds.co.jp/ja/



本社：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅三丁目9番6号 アルティメイト名駅2nd 8F  
TEL: 052-955-6600 (代表) FAX: 052-583-7800  
東京支社：〒108-0075 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー7F  
TEL: 03-6894-4098 (代表) FAX: 03-6894-4099



IDentity As A Service

EVECLOUD クラウド認証サービス

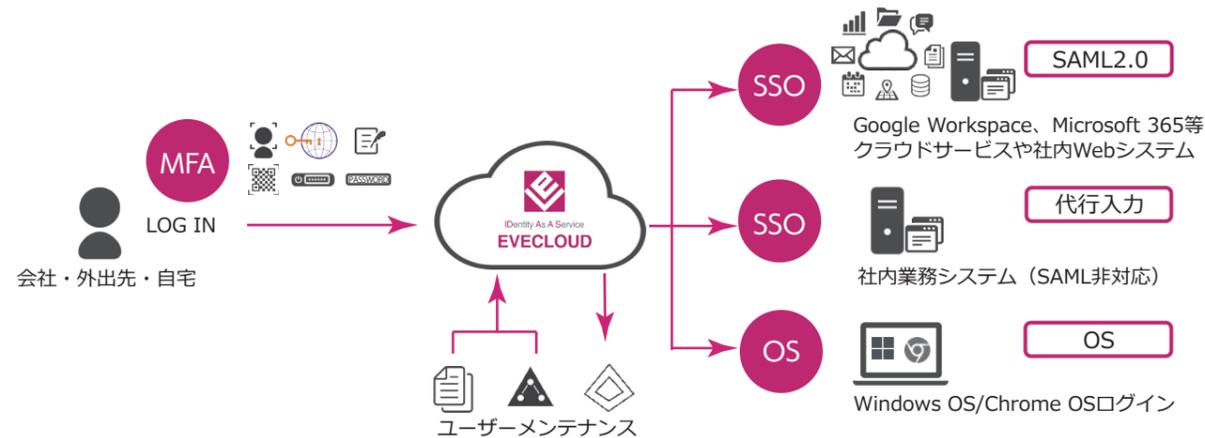


ID管理とクラウドサービス利用時の認証強化、シングルサインオンによる利便性を実現するクラウド認証サービス

# ID管理とクラウドサービスへのシングルサインオンによる 利便性を実現するクラウド認証サービス

## EVECLOUDの特徴

EVECLOUDは、ID管理とクラウドサービス利用時の認証強化、およびシングルサインオンによる利便性を実現するクラウド認証サービスです。シングルサインオン（SSO）機能により、業務で利用するGoogle WorkspaceやMicrosoft 365などのサービスを、クラウド上で安全に使用できる環境を提供します。



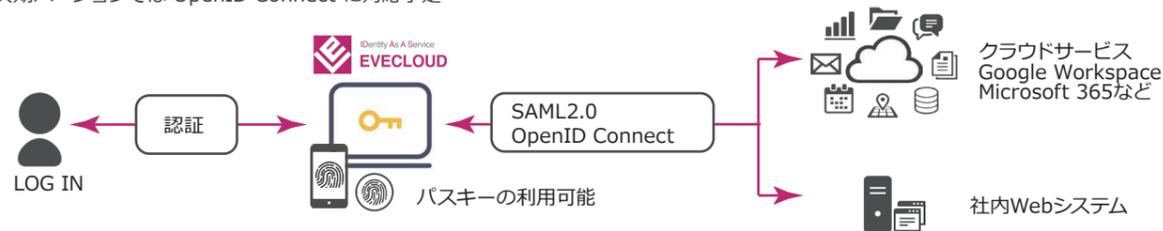
## シングルサインオン (SSO)

クライアント証明書や顔認証による多要素認証 (MFA) とフェデレーション方式のシングルサインオン (SSO) に加え、Windowsログインやレガシーアプリ、Windowsアプリ、Webアプリへの代行入力方式のシングルサインオンに対応します。

### ◆フェデレーション方式

EVECLOUDがIdentity Provider (IdP) となり、フェデレーション (SAML2.0) による連携が可能なウェブサービス (Service Provider (SP)) に対して、ID連携による認証を提供します。さまざまなクラウドサービスやウェブシステム、SAML2.0に対応していればオンプレミスのアプリケーションに対してもSSOが行えます。

※次期バージョンでは OpenID Connect に対応予定



### ◆代行入力方式

SAML 2.0 に対応していない業務アプリやWebアプリに対しては、EVECLOUDのIDマネージャーを利用し代行入力方式 (ログイン情報を代行で入力する方式) でシングルサインオンが利用いただけます。



## 多要素認証で本人認証強化

多要素認証は「顔認証」「ワンタイムパスワード認証」「QRコード認証」「パスワード認証」「FIDO認証 (WebAuthn)」「クライアント証明書」から利用するシーンや職務の権限に沿って認証方式の選択ができ、本人確認を強化することができます。今後も認証方式を追加してご提供していきます。



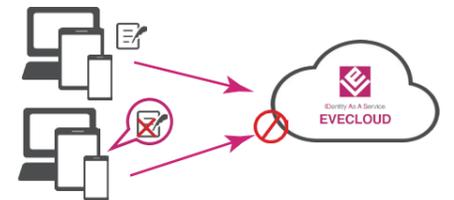
### ◆FIDO2 (WebAuthn) に対応

端末内蔵のセンサーやセキュリティキーを使用したブラウザ機能による認証 (FIDO2) に対応しています。FIDO パスキーも利用できます。



### ◆クライアント証明書

端末にインストールする電子証明書です。認証要素の一つとして設定することができます。インストールされた端末でなければ認証できないため、不正なアクセスを防止することができます。



## ユーザーメンテナンス (ID連携)

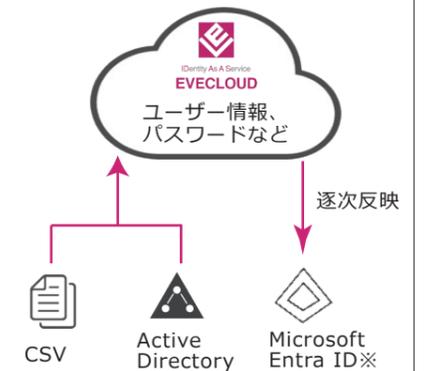
### ◆CSVファイルによるメンテナンス

管理者用GUI による個別メンテナンスに加えて、CSVファイルを用いたユーザー情報等の一括メンテナンスが可能です。

### ◆Active Directory 連携によるメンテナンス

Windows Server の Active Directory と連携を行い、ユーザー情報 (ユーザー ID、パスワード) を同期する機能です。EVECLOUD へユーザーを追加したり、退職時に削除させたりする手間を省略できます。

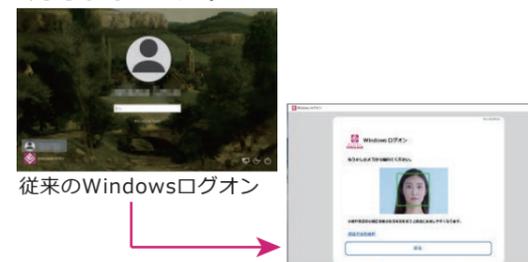
※次期バージョンでは Microsoft Entra ID (旧 Azure Active Directory) へのユーザー情報同期に対応予定。



## OSログイン

### ◆Windows OSログイン

Active Directory とのユーザー情報同期を行うことで、Windowsログイン認証でも利用可能となります。ユーザーは多要素認証を利用して Windows にログインすることができます。(WORKGROUPでの利用にも対応しています。)



多要素認証によるログイン認証

### ◆Chrome OSログイン

Google Workspace との SAML連携 をすることで、ユーザーは Chrome OS (Chromebookなど) のログインに顔認証などを利用した多要素認証を利用することができます。



二要素認証によるログイン認証